

給与支払報告書 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

第十八号様式（用紙日本産業企画A4）（第十条関係）

西都市長 殿		所在地 〒	年度		1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
			特別徴収義務者 指定番号				
令和 年 月 日提出		フリガナ	氏名又は名称		宛名番号		
		個人番号 又は法人番号			個人番号の記載に当たっては、 左端を空欄とし右詰めで記載		内線 ( )
給与支払者 〔特別徴収者〕		フリガナ		担当 連絡先	所属		
		氏名			氏名		
令和 年 月 日提出		フリガナ		担当 連絡先	電話		
		氏名			電話		

給与所得者	フリガナ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動日 年 月 日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法
	氏名								
	生年月日	年 月 日							
	個人番号	/ /							
	受給者番号								
	1月1日現在の住所								
異動後の住所									
				円	円	円	年 月 日	<input type="checkbox"/> 1. 退職 <input type="checkbox"/> 2. 転職・長 <input type="checkbox"/> 3. 休職 <input type="checkbox"/> 4. 死 <input type="checkbox"/> 5. 支払少額・不定期 <input type="checkbox"/> 6. 合併・解 <input type="checkbox"/> 7. その他 事由・理由	<input type="checkbox"/> 1. 特別徴収継続 <input type="checkbox"/> 2. 一括徴収 <input type="checkbox"/> 3. 普通徴収 (本人納付)

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	新規	法人番号						新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を	
	所在地	〒		担当者 連絡先	所属				受給者番号	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)
	フリガナ				氏名					
	氏名又は名称				電話	内線 ( )				
								<input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入	<input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入	1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため <input type="checkbox"/> 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 <input type="checkbox"/> 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
		月 日	円	

3. 普通徴収の場合

理由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため <input type="checkbox"/> 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため <input type="checkbox"/> 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄
----	---	---------

<記入例> 転勤、転職 ⇒ 新しい勤務先で特別徴収を継続する場合

		年度		① 現年度 2. 新年度 3. 両年度 ※1					
西都市長 殿 令和 × 年 9 月 3 日提出		所在地		〒 881-0015 西都市聖陵町1丁目1番地					
		フリガナ		サイトイドウ カ)					
		氏名又は名称		西都異動(株)					
		個人番号又は法人番号		4 5 2 0 8 4 0 3 2 1 0 0 9 —個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載					
		特別徴収義務者指定番号		00000 ※2					
		宛名番号		0001 ※3					
		所属		総務部 給与課					
		氏名		西都 花子					
		電話		0983-00-△△△△ 内線 ( □□□ )					
給 与 所 得 者	フリガナ	ウラク ツバキ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異 動 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法
	氏 名	有楽 つばき							
	生年月日	H2 年 5 月 21 日							
	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2							
	受給者番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 ※4							
	1月1日現在の住所	西都市聖陵町〇丁目×番地		42,700	6 月から 8 月まで	9 月から 5 月まで	R× 年 8 月	1. 退職・長期欠付 2. 転職・長 3. 休職 4. 死 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 事由・理由	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
	異動後の住所	宮崎市橘通西〇丁目×番地		円 11,200 円	円 31,500 円	31 日			

1. 特別徴収継続の場合										新しい勤務先へは、月割額 3,500 円を		
(特別徴収義務者) 新しい勤務先	特別徴収義務者指定番号	00000 ※6 新規			法人番号	4 5 2 0				9 月分 (翌月10日納入期限分) から		
	所在地	〒 880-0000 宮崎市□□町〇〇番地			担当者連絡先	所属	庶務課				徴収し、納入するよう連絡済みです。 ※7	
	フリガナ	ミヤザキイドウ カ)			氏名	青島 さくら				受給者番号	1 2 3 4 5	
	氏名又は名称	宮崎異動(株)			電話	0985-00-×××× 内線 ( □□□ )				納入書の要否 (新規の場合のみ記載) ※8	1. 必要 2. 不要	

- ※1 年度は、以下をご確認の上、1~3を○で囲んでください。  
1. 現年度 今年度の特別徴収税額通知を受け取っている  
2. 新年度 今年度は特別徴収税額通知を受け取っていないものの、翌年度課税分の給与支払報告書は提出した  
3. 両年度 今年度の特別徴収税額通知を受け取っており、かつ翌年度課税分の給与支払報告書を提出した
- ※2 特別徴収者指定番号は、当市から通知した4桁又は5桁の番号を記載してください。
- ※3 宛名番号は、当市からの特別徴収税額の通知書に記載された宛名番号を記載してください。
- ※4 受給者番号は、当市からの特別徴収税額の通知書に記載された受給者番号を記載してください。
- ※5 異動後の未徴収税額の徴収方法は、枠内に「1」を記入するとともに、「1. 特別徴収継続の場合」欄に必要事項を記載してください。
- ※6 新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号は、新しい勤務先が当市から特別徴収の指定を受けていない場合は、「新規」を○で囲んでください。
- ※7 新しい勤務先が徴収する月割額及びその開始月(「月割額 \_\_\_\_\_ 円を□月分から」)を必ず記載してください。
- ※8 納入書の要否は、特別徴収義務者指定番号の「新規」を○で囲んだ場合のみ記載してください。

<記入例> 退職 ⇒ 残りの税額を一括して給与等から徴収する場合

		年度		1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度		※1											
西都市長 殿 令和 × 年 9 月 3 日提出		所在地		〒 881-0015 西都市聖陵町1丁目1番地						特別徴収義務者 指定番号	00000		※2								
		フリガナ		サイトイドウ カ)						宛名番号	0001		※3								
		氏名又は名称		西都異動(株)						担連絡者先	所属		総務部 給与課								
		個人番号 又は法人番号		4	5	2	0	8	4	0	3	2	1	0	0	9	一人番号の記載に当たっては、 左端を空欄とし右詰めで記載		氏名	西都 花子	
																		電話	0983-00-△△△△ 内線 ( □□□ )		
給 与 所 得 者	フリガナ	ウラク ツバキ																			
	氏名	有楽 つばき			(ア) 特別徴収税額 (年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)		異 動 日		異 動 の 事 由		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法						
	生年月日	H2 年 5 月 21 日																			
	個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2								
	受給者番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9			42,700		6 月から 8 月まで		9 月から 5 月まで		R× 年 8 月 31 日		1 右から 番号を 記入		2 右から 番号を 記入		1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)		※5		
	1月1日 現在の住所	西都市聖陵町○丁目×番地																			
異動後の 住所	宮崎市橘通西○丁目×番地			円		円		円													

※1 年度は、以下をご確認の上、1~3を○で囲んでください。  
 1. 現年度 今年度の特別徴収税額通知を受け取っている  
 2. 新年度 今年度は特別徴収税額通知を受け取っていないものの、翌年度課税分の給与支払報告書は提出した  
 3. 両年度 今年度の特別徴収税額通知を受け取っており、かつ翌年度課税分の給与支払報告書を提出した  
 ※2 特別徴収者指定番号は、当市から通知した4桁又は5桁の番号を記載してください。  
 ※3 宛名番号は、当市からの特別徴収税額の通知書に記載された宛名番号を記載してください。  
 ※4 受給者番号は、当市からの特別徴収税額の通知書に記載された受給者番号を記載してください。  
 ※5 異動後の未徴収税額の徴収方法は、枠内に「2」を記入するとともに、「2. 一括徴収の場合」欄に必要事項を記載してください。  
 ※6 その年度の1月1日から4月30日までの間に退職等により給与の支払を受けなくなった場合には、本人から一括徴収の申出がなくとも必ず一括徴収しなければなりません。  
 ※7 徴収予定額は、上記(ウ)未徴収税額と同額となります。一括徴収した税額の納入月も記載してください。

2. 一括徴収の場合				徴収予定月日		徴収予定額 (上記(ウ)と同額)		左記の一括徴収した税額は、	
理由	1	1. 異動が令和 × 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため		9 月 28 日		31,500 円		9 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。	
		2. 異動が令和 × 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため ※6							

3. 普通徴収の場合				※市町村記入欄	
理由		1. 異動が令和 × 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため			
		2. 令和 × 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため			
		3. 死亡による退職であるため			

<記入例> 退職 ⇒ 残りの税額を本人納付に切り替える場合

		年度		1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度		※1											
西都市長 殿  令和 × 年 9 月 3 日提出		所在地		〒 881-0015 西都市聖陵町1丁目1番地						特別徴収義務者 指定番号	00000		※2								
		フリガナ		サイトイドウ カ)						宛名番号	0001		※3								
		氏名又は名称		西都異動(株)						担連絡者先	所属	総務部 給与課									
		個人番号 又は法人番号		4	5	2	0	8	4	0	3	2	1	0	0	9	—個人番号の記載に当たっては、 左端を空欄とし右詰めで記載		氏名	西都 花子	
																		電話	0983-00-△△△△ 内線 ( □□□ )		
給 与 所 得 者	フリガナ	ウラク ツバキ																			
	氏名	有楽 つばき			(ア) 特別徴収税額 (年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)		異 動 日		異 動 の 事 由		異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法						
	生年月日	H2 年 5 月 21 日																			
	個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2								
	受給者番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9			42,700		6 月から 8 月まで		9 月から 5 月まで		R× 年 8 月 31 日		1 右から 番号を 記入		3 右から 番号を 記入		1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)		※5		
	1月1日 現在の住所	西都市聖陵町○丁目×番地																			
異動後の 住所	宮崎市橘通西○丁目×番地			円		円		円													

- ※1 年度は、以下をご確認の上、1~3を○で囲んでください。  
 1. 現年度 今年度の特別徴収税額通知を受け取っている  
 2. 新年度 今年度は特別徴収税額通知を受け取っていないものの、翌年度課税分の給与支払報告書は提出した  
 3. 両年度 今年度の特別徴収税額通知を受け取っており、かつ翌年度課税分の給与支払報告書を提出した  
 ※2 特別徴収者指定番号は、当市から通知した4桁又は5桁の番号を記載してください。  
 ※3 宛名番号は、当市からの特別徴収税額の通知書に記載された宛名番号を記載してください。  
 ※4 受給者番号は、当市からの特別徴収税額の通知書に記載された受給者番号を記載してください。  
 ※5 異動後の未徴収税額の徴収方法で、「1. 特別徴収継続」もしくは「2. 一括徴収」に該当しない場合は、枠内に「3」を記入するとともに、「3. 普通徴収の場合」欄に必要事項を記載してください。  
 ※6 「3. 普通徴収の場合」欄の「理由」は、1~3に掲げているものから選び、該当する番号を枠内に記入してください。

(注 1~3の理由に該当しない場合は、普通徴収に切り替えることができません。特別徴収義務者は必ず一括徴収してください。ただし、新しい勤務先において特別徴収の継続の申出がある場合を除きます。)

3. 普通徴収の場合		※市町村記入欄
理由	<p>1. 異動が令和 × 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため</p> <p>2. 令和 × 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため</p> <p>3. 死亡による退職であるため</p> <p>※6</p>	